

9. 桐生市の基本方針と取組内容

9-1. まちづくりの基本目標を達成するための基本方針

「まちづくりの基本目標」を達成するために、望ましいまちの将来像を実現するための取組方針である「ぐんま“まちづくり”ビジョン」の7つの基本方針の中から、当市は以下のとおり5つを選択しました。

まちづくりの基本目標

基本方針

活気と魅力のあふれる核の形成

中心市街地に都心地域としてふさわしい土地の有効利用を図り、商業・業務、交流を中心とした都市機能の強化により、活気と魅力のあふれる都心核の形成を目指します。

【基本方針1】

人口減少を前提とした土地利用計画にあわせた公共交通や都市施設の再構築

市民の交流を支える一体性のある都市構造の形成

当市と周辺都市との連携を強化する都市基盤を整備することにより、市民の交流を支え、産業の支援を図る一体性のある都市構造の形成を目指します。

【基本方針2】

空き地・既存施設の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致

歴史・文化資産を活かした魅力的なまちの形成

桐生らしい特色ある施設や歴史資産の集積のある地区などを重点的かつ拠点的に環境整備することにより、歴史・文化遺産を活かした魅力的なまちの形成を目指します。

【基本方針3】

地域の誇れる個性・景観・くらしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

自然環境が豊かな潤いのあるまちの形成

山地・河川の緑と水を適切に維持・保全し、生活に潤いを与えるとともに、都市生活を豊かにする余暇活動の拠点として重点的かつ拠点的に環境整備することにより、自然環境が豊かな潤いのあるまちの形成を目指します。

【基本方針4】

都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保

職住の調和のとれた安心して住み続けられる快適な市街地形成

居住環境の向上、住工の適切な調和的共存、高齢化社会などへの対応を踏まえた公共交通サービスの向上などの都市環境の向上を図り、職住の調和のとれた安心して住み続けられる快適な市街地の形成を目指します。

地域の特性を活かした産業活動が活発なまちの形成

繊維産業などに由来する古くから培われたものづくりなどの地域特性を活かした産業の振興を図り、新たな産業の受け入れにも柔軟に対応できる基盤整備を推進するとともに、中心商業地についてはものづくりのまちとしてにぎわいと魅力ある商業環境の形成を目指します。

【基本方針5】

ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

9. 桐生市の基本方針と取組内容

9-2. 基本方針に基づく取り組み

「まちづくりの基本目標」をふまえ、基本方針に基づく取り組み内容は「ぐんま“まちづくり”ビジョン」の基本方針で示された取り組みの中から以下のものを選択します。

... 課題を解決・回避する取組

... 市の強みを活かす取組

基本方針1 人口減少を前提とした土地利用計画にあわせた公共交通や都市施設の再構築

▶ 地域の拠点となる鉄道駅周辺に都市施設の立地を促進するとともに、効率的な公共交通の構築を図ります。

1-(1) 公共交通と連携した土地利用計画を行う。

1-(2) 都市機能の拡散を抑える。

1-(3) 交通結節機能を強化する。

基本方針2 空き地・既存施設の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致

▶ 都市機能や居住施設のまちなかへの立地・誘導や空き家・空き地の有効活用などによりまちなかへの居住を促進します。

2-(1) 拠点(駅など)へ都市機能を集積させ、にぎわいを増す。

2-(2) 良質な住宅を入手しやすくする。

2-(3) 空き地や空き家を有効活用する。

基本方針3 地域の誇れる個性・景観・くらしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

▶ 自然環境や歴史・文化資産を活かした魅力あるまちづくりを推進するとともに、子育て・教育環境や雇用環境の充実により若年層の定住を促進します。

3-(1) 自然との共生を図る。

3-(2) 地域資源を保全・活用する。

3-(3) 居住者の世代間バランスを改善する。

3-(4) 雇用の場を増やす。

3-(5) 子育て・教育環境を充実させる。

3-(6) 歴史・文化を保全・活用する。

基本方針4 都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保

▶ 公共交通の充実や道路網の整備により都市間移動と都市内移動の利便性向上を図ります。

4-(1) 移動手段の選択肢を増やす。

4-(2) 高速交通網へのアクセス性を高める。

4-(3) 交通結節機能を強化をする。

基本方針5 ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

▶ 工業団地の整備による企業誘致や新(再生可能)エネルギーを活用した産学官連携による新産業の創出により、産業基盤の強化と地域の活性化を図ります。

5-(1) 企業や産業の誘致を図る。

5-(2) 地域の強み・魅力を活かす。

9. 桐生市の基本方針と取組内容

9-3.基本方針に基づいた取り組みの内容

基本方針1.人口減少を前提とした土地利用計画にあわせた公共交通や都市施設の再構築

(1)公共交通と連携した土地利用計画を行う。

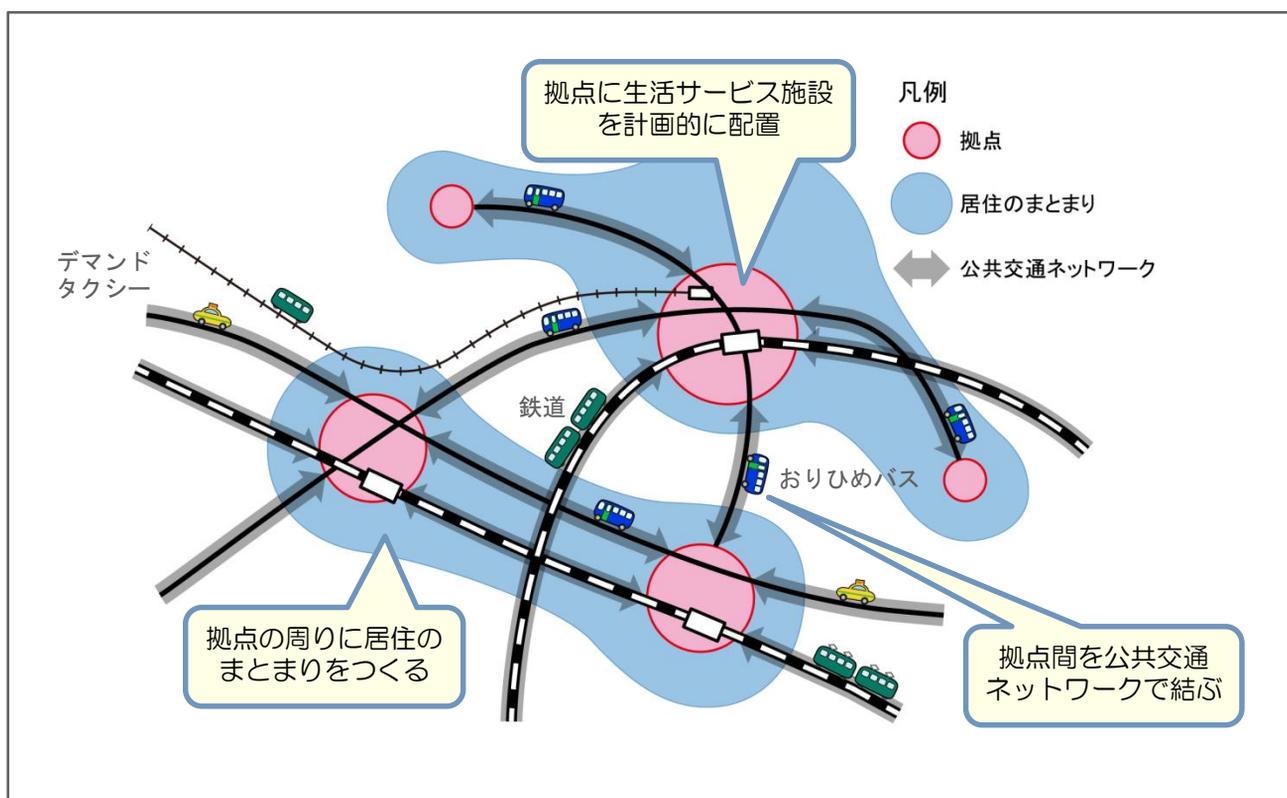
都市機能誘導区域に都市施設の立地を促進するとともに、鉄道駅を中心にバス交通やデマンド交通などを整備することで、人口減少や高齢社会に対応した歩いて暮らせるまちづくりを目指します。

(2)都市機能の拡散を抑える。

人口減少・高齢化が進む中でも持続可能な都市を形成し、人口密度を維持するため、立地適正化計画に基づく届出制度により、都市機能誘導区域内に誘導施設の維持・誘導を図ります。

(3)交通結節機能を強化する。

駅前広場や駅周辺の道路等の整備を行うなど、拠点の利便性及び拠点間の回遊性を向上させることにより、拠点機能の強化を図ります。



出典:「コンパクト・プラス・ネットワーク」による都市構造イメージ/桐生市コンパクトシティ計画(立地適正化計画)より

9. 桐生市の基本方針と取組内容

基本方針2. 空き地・既存施設の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致

(1) 拠点(駅など)へ都市機能を集積させ、にぎわいを増す。

商業、交通、行政、教育等の都市機能が市街地に集積している桐生市の強みを活かし、都市機能誘導区域内の都市機能を維持・誘導することにより、まちなかのにぎわいや活力の創出を目指します。

また、商工会議所、商工会などの関係機関と連携しながら、増加する空き店舗を有効活用することや消費者ニーズの多様化に対応した魅力ある商店街づくりを支援していきます。

(2) 良質な住宅を入手しやすくする。

低未利用土地などを有効活用するとともに生活サービス施設の維持・誘導を図ることにより、居住誘導区域内において良質で低廉な住宅用地を供給し、住宅用地が取得しやすい環境を整えます。

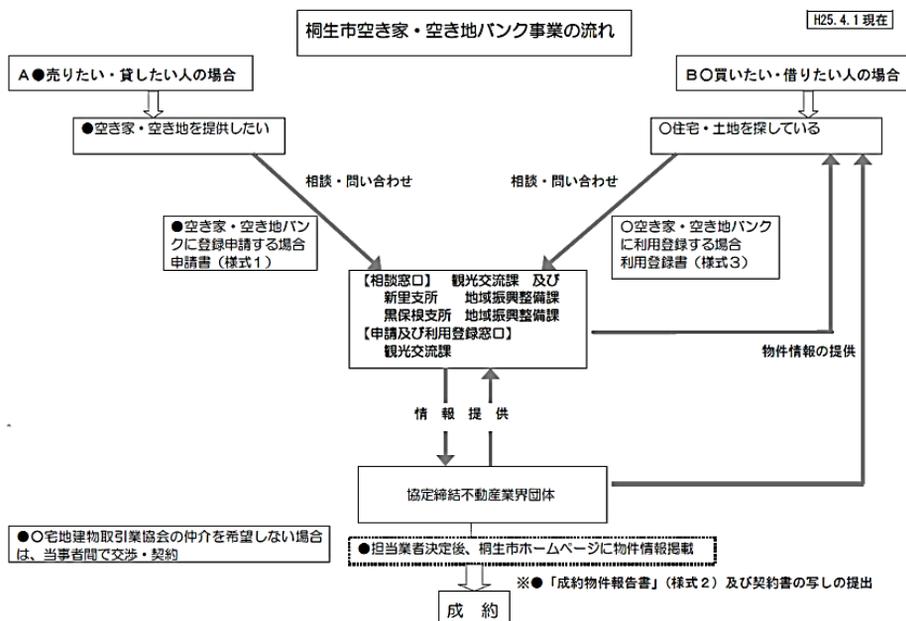
また、本市より比較的地価が安く、土地利用規制の緩い周辺地域に人口が流出しているという現状を踏まえ、住宅取得者に対する優遇措置を実施するほか、「社会資本が整った住みやすいまち」であるという本市の強みを積極的にPRしていきます。

(3) 空き地や空き家を有効活用する。

本市の限られた可住地面積を考慮して、多くある空き家・空き地などの既存ストックを有効活用していきます。

都市住民の移住・交流を推進していくため、「空き家・空き地バンク」を始めとした定住促進事業を拡充します。また、都市住民の潜在的な需要を掘り起こすため、首都圏で開催される移住相談会などでの積極的なPR活動を行うことにより、移住・交流人口の増加を図ります。

桐生で暮らしてもらうことを推進する「きりゅう暮らし応援事業」のひとつとして、空き家を利活用する際のリフォームに対する助成や、土地の有効活用及び防災・防犯対策として除却に対する助成を実施しておりますが、今後も空き家や空き地の有効活用策について、ニーズをふまえながら検討をすすめていきます。



9. 桐生市の基本方針と取組内容

基本方針3. 地域の誇れる個性・景観・暮らしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

(1) 自然との共生を図る。

市域の約70%が山間部という恵まれた自然環境のほか、情操教育や健全育成の場としての役割を持つ桐生市青少年野外活動センター、桐生自然観察の森、ぐんま昆虫の森、さらには自然豊かな公園など、市内には自然と触れ合える多くの場所があります。これらの環境を活用し、自然に親しむ機会や自然体験の場を創出することにより、桐生市の魅力を高めていきます。

また、豊かな自然と融合しながら発展した本市特有の良好な景観を維持し、自然景観との調和を図ります。

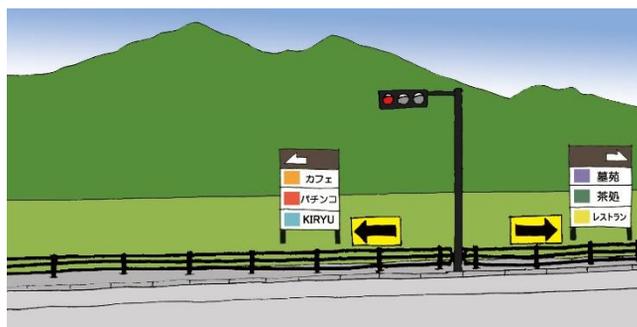
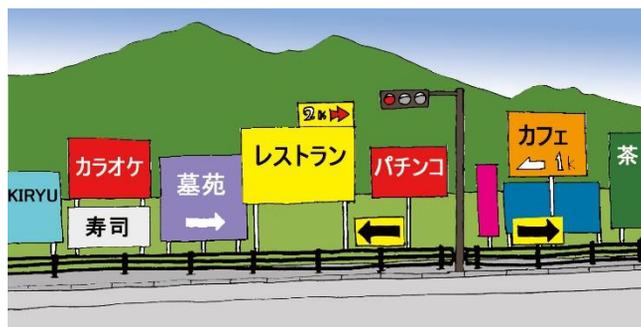


出典：こども自然探検隊／桐生自然観察の森提供

(2) 地域資源を保全・活用する。

織物のまちとして隆盛を極めた本市は、豊かな自然を背景として、歴史・文化・産業を伝える特徴的な景観が、人々の暮らしの中に形成されています。桐生市景観計画に基づき、これらを守り、保全・活用を図るとともに、景観に多大な影響を与える屋外広告物について、周囲と調和が図られるよう状況改善に向けた取り組みを推進します。

また、従来から整備されてきた市街地にある公共空間等の再活用を促し、まちなかの活力を創出するため、民間団体の活力やノウハウを生かしたまちづくりを推進します。



出典：屋外広告物の状況改善に向けた取り組みイメージ／桐生市景観計画より

(3) 居住者の世代間バランスを改善する。

現在、本市は20歳代・30歳代の若者世代の顕著な市外流出、未婚者の増加や晩婚化の進行に伴う少子化等の影響により、県内12市の中で最も高齢化率が高くなっているため、若年層に本市を選択してもらえるよう、住環境、雇用環境、生活環境、子育て支援などに関する施策を検討、実施することにより、若年層の定住化と出生の増加を図ります。

9. 桐生市の基本方針と取組内容

基本方針3. 地域の誇れる個性・景観・暮らしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり

(4)雇用の場を増やす。

高いものづくり技術を有する当市の中小企業の経営合理化を支援し、中小企業の経営基盤の強化を図ることで、地場産業を活性化させ、安定した雇用を確保します。

また、誰もが働きやすい労働環境の整備に努めるとともに、新卒などの就労機会の提供に積極的に取り組み、地元企業への就職を支援することで、定住を促進します。

(5)子育て・教育環境を充実させる。

次代を担う子供たちが地域とのかかわりの中で、健やかに生まれ育つことができるように、総合的な子育て支援サービスの充実を図ることで、若年世帯の定住を促進します。

あわせて、地域の財産である群馬大学理工学部の優れた人材等を効果的に活用した質の高い教育支援システムなどを構築し、桐生市に住んでいる人でなければ受けることのできない「特色ある施策」を実施することにより、子育て世帯の定住を促進します。

(6)歴史・文化を保全・活用する。

約1,300年の伝統を持つ絹織物の産地として繁栄した歴史から、伝統的な町並みなどの歴史的資産を有しているほか、伝統的行事も各地域で行われています。これらの歴史・文化資産を保全するだけでなく、積極的に活用していくことで、地域の魅力を高めていく必要があります。

特に、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された天満宮地区及び本町一・二丁目の町並み保存については、「重伝建のまち 桐生」にふさわしい歴史的風致の維持・向上を目指して、国や県と連携しながら、伝統的建造物群などの修理や修景、本町通りの景観整備などを推進します。



出典：桐生新町伝統的建造物群保存地区／桐生市HPより

9. 桐生市の基本方針と取組内容

基本方針4. 都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保

(1) 移動手段の選択肢を増やす。

市民や来街者が目的や距離などの状況に応じて多様な交通手段を選択できるように、鉄道駅を中心としたバス交通やデマンド交通などの整備や自家用車から公共交通に乗り換えられるようにパークアンドライド環境の整備を図ります。

また、市民や来街者の利便性向上や産業の活性化を図るため、近隣他市間における幹線道路を始めとした道路網の整備を推進します。

(2) 高速交通網へのアクセス性を高める。

北関東自動車道へのアクセス道路を整備することで、市内から各地への移動時間が短縮され、企業誘致における強みになることや首都圏からの観光客など広域的な集客力の向上、通勤・買い物における移動可能な範囲の拡大などが図れることから、県や近隣他市と連携しながらアクセス道路の整備を推進します。

(3) 交通結節機能を強化する。

駅前広場の整備や鉄道駅のバリアフリー化を推進するとともに、鉄道駅間における歩道等の整備を推進することで、利用者の利便性向上を図り、誰でも利用しやすく高齢者や障害者などにやさしいまちづくりを目指します。

また、各鉄道間や鉄道駅からバス交通への乗り継ぎなどを円滑にするため、各交通機関との連携強化を目指します。

基本方針5. ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

(1) 企業や産業の誘致を図る。

多様な企業を誘致することによる産業基盤の強化と企業活動の活性化を促すため、工業団地の整備を検討します。

また、新たな雇用機会の拡大が期待されることに加え、市内企業の流出防止にもつながり、ひいては若者の定住促進が図れることから、県と連携しながら、企業誘致を推進します。

出典：桐生武井西工業団地／都市計画課



(2) 地域の強み・魅力を活かす。

豊かな自然、整備されたブロードバンド環境、少ない自然災害などの当市の強みを生かし、県と連携しながら、バックアップ機能誘致の一環として、企業誘致を推進します。

また、当市には優れた科学技術を有し、日本を代表する人材の育成を行う教育研究の拠点としての機能を併せ持つ「群馬大学理工学部」が立地されており、同大学との連携を深めることはもちろん、「北関東産官学研究会」などの支援機関と連携しながら、市内企業に対して、大学の知的財産に関する情報提供やマッチングなどを行うことにより、地域経済の活性化を図ります。



出典：低速電動コミュニティバス／桐生市HPより